

令和3年度 第1回三島市郷土資料館運営協議会議事録

<日時> 令和4年2月9日(水) 午後1時30分から午後2時30分まで

<場所> 郷土資料館 多目的室

<会議の公開・非公開の別> 公開

<出席委員の氏名> 迫田信行、奥村徹也、増島淳、露木公人、橋本敬之 坪井則子、
齋藤幸蔵、大村朱実

<事務局出席者氏名> 西島教育長、鈴木教育推進部長、芦川文化財課長 平林郷土資料館長
柿島学芸員、笹山学芸員、水口副主任

<傍聴人> なし

<内容>

- 1 開会 事務局
- 2 委嘱状交付 西島教育長
- 3 あいさつ 西島教育長
職員紹介 事務局
- 4 委員自己紹介 各委員
- 5 正・副委員長選出 慣例により委員の互選で迫田信行委員長・増島淳副委員長が選出された。
- 6 委員長あいさつ 迫田委員長
- 7 議事 (慣例により迫田委員長が議長で議事進行を行う。)
 - (1) 令和3年度事業経過報告について事務局が説明

<委員質問事項>

委員 資料3ページの購入・寄贈資料の中で小浜池之図とありますが、これは小松丘之図と同じものですか。作者が同一です。

事務局 同じもので、明治22年頃の水彩画の写しであると思います。

委員 資料1ページの西小学校郷土資料室の展示は西小学校関係者以外の人も見ることが出来ますか。

事務局 学校の余裕教室を使用しているのですが、基本的には西小学校児童と先生を対象としています。設置教室が学校の中央部分にあるので、デイ教室の利用者も見学することは難しいです。

委員 基本的にそのとおりですが、かつて、学校間ということで北小学校の児童が見学したことがあります。

委員 西小学校関係者だけだともったいないかなと思うので、何か良い方法があれば。

事務局 小学校内なので、一般の人の見学は難しいですが、校長会で市内14小学校に紹介していきます。

委員 私、率直な感想として、郷土資料館でこれだけの常設展示、企画展示を少ない予算で行っているのはがんばっているなど感じます。比較にはならないが、伊豆の国市が行っている大河ドラマ館の展示を見てきましたが、業者丸投げとはいえ、1年間だけの展示に2億数千万円かけ入場料も400円とっているのに、展示されているものは衣装数点と出演者の紹介等でありました。それに比べて、公設公営で職員が行っている違いがあるにしろ、仁和寺展は掛け軸や錦の御旗を無料で展示していて三島の郷土資料館はすごいと思う。

(2) 令和4年度事業計画(案)について事務局が説明

まだ、予算案であり、議会で承認されると正式なものとなります。

<委員質問事項>

委員 資料2ページ三島地域資料調査会事業のボランティア養成事業について、これは主に石造物と古文書研究についてですか。

事務局 ボランティア養成講座は郷土教室を行なうガイドグループ等4グループの活動も対象に行う予定です。

委員 石造物調査の会と古文書研究のボランティアは人が多いがその他のグループが少ないので是非力を入れて養成してほしい。

委員 資料2ページの歴史的風致維持向上計画推進事業とは具体的にどのようなことを行うのですか。

事務局 市内で文化財や歴史にかかわる活動をしている団体や個人の蓄積した成果を記事にして、印刷や編集を市が行い普及していく事業です。本年度は楽寿園来園50周年のSLについての印刷物と、イラストが上手な人がジオポイントと三島宿の歴史についてマンガで紹介したものをパンフレットにしました。来年度も同じようなことを実施する予定です。

事務局 (リーフレット作成は三島遺産で始まったものです。歴史的風致維持向上計画推進事業は6年目に入った大きな事業で、例えば三嶋大社の耐震補強工事も事業の1つで、申請があったものについて文化財課だけでなく対応しています。

委員 期間はどのくらいですか。

事務局 10年間ですが、継続できるか文化庁と話をしています。

委員 企画展で古代の伊豆国とあるが、国府と国分寺について検証は大丈夫ですか。考古資料で思い切ったことを言ってもらえるとうれしいですが。

事務局 国府関連遺跡は数多く出土しているので、ある程度推定しながら行いたい。

委員 三島から出土した瓦の分析結果など関係資料を持っているので協力します。

8 閉会 事務局

(終了)